

授業名：資料を使って、効果的なスピーチをしよう

学年：6年 教科：国語

単元：「今、私は、ぼくは」

話すこと・聞くこと
「資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。」

授業者（学校名） （垂水市立協和小学校）

展開2

スピーチメモ作成

内容を整理し、構成を考えてスピーチメモを作成する。

スピーチメモ

☆教科書のスピーチメモを参考に考える。

☆シンキングツールを使って、メモをまとめてもよい。

展開3

資料収集・作成

効果的な資料を収集・作成する。

集めた資料

資料を準備する
☆図や写真に合わせた内容にする
聞き手がもっている知識や興味・関心に合わせて資料を作る
☆話し手が伝わるように、必要な情報を取り、できるだけ簡潔に示す
☆図や写真、文字だけでは伝わりにくいときは、図や表、写真や絵などを用意する

展開4

練習

スピーチのポイントを知り、スピーチ発表会に向けて、練習をする。

繰り返し練習をする
(自己評価5段階)

	話し速さ	抑揚をつける	声の大きさ	ジェスチャー	表情	聞き手の反応を見ながら	必要な資料の見せ方

展開5

発表会

スピーチ発表会を行い、感想を伝え合う。

展開1

学習の見通し

小学校生活最後の「話すこと・聞くこと」の単元で、学習の見通しをもち、スピーチの話題を考える。

学習計画（ラーニングマウンテン）

☆児童にこの単元で身に付けてほしい「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を知らせ、これらを児童が意識して取り組めるようにする。

☆単元のゴールを明確にする。